

論文審査の要旨  
Summary of Dissertation Review

|   |                  |              |                  |
|---|------------------|--------------|------------------|
| 博士の専攻分野の名称<br>Degree  | 博士 ( 学術 )<br>PhD | 氏名<br>Author | CHAUDHRY TEHREEM |
| 学位授与の要件   | 学位規則第4条第①・2項該当   |              |                  |
| 論文題目 Title of Dissertation<br>Women's Empowerment and Participatory Development: A Case of Women's Organization in Pakistan   |                  |              |                  |
| 論文審査担当者 Dissertation Committee Member   |                  |              |                  |
| 主 査 Committee Chair 広島大学大学院国際協力研究科 教授 片柳 真理 印 Seal  |                  |              |                  |
| 審査委員 Committee 広島大学大学院国際協力研究科 教授 小池 聖一  |                  |              |                  |
| 審査委員 Committee 広島大学大学院国際協力研究科 教授 吉田 修   |                  |              |                  |
| 審査委員 Committee 広島大学大学院国際協力研究科 准教授 関 恒樹  |                  |              |                  |
| 審査委員 Committee 東京外国語大学 准教授 外川 昌彦  |                  |              |                  |
| 〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review  |                  |              |                  |
| <p>本論文はパキスタンの NGO、オーラット・ファウンデーションが実施しているアヴァズという女性のエンパワーメント・プロジェクトの研究を通じて、同国におけるジェンダー、NGO、エンパワーメントの関係を考察するものである。特に、グローバルな女性のエンパワーメントに関する言説に対し、ローカルなレベルの実態を明らかにしようとする。</p> <p>構成は7章から成り、課題や分析手法を述べる序章に続き、第2章で開発学におけるジェンダー論の変遷を説明し、論文の理論的枠組みを提示する。第3章ではパキスタンにおける女性の置かれた状況の歴史的分析を示す。第4章ではドナーである国際 NGO の影響を強く受けるパキスタンの NGO による、女性のエンパワーメント活動概要を説明し、第5章で本論文の調査地オカラにおけるアヴァズの活動を詳述する。第6章では調査結果に基づき、アヴァズの活動が地元の女性たちにどのような影響を及ぼしているのかを分析する。第7章は総括および結論である。</p> <p>パキスタンにおいてはフィールドワークに基づき女性のエンパワーメントの実態を調査した先行研究はなく、本論文は同国のジェンダー研究に顕著な貢献をなすものである。個人のエンパワーメントに力点を置くグローバルなエンパワーメントの言説を適用しようとする NGO の活動は、必ずしも地元の女性たちの日常的ニーズと適合しない。本論文は、NGO が促す個人的なエンパワーメントを集団的なエンパワーメントに変換することを通じて、地元の女性たちが単に受け身でプロジェクトに関わるのではなく、草の根のエンパワーメントの主体となっていく様相を明らかにしている。そのため、従来のジェンダー・エンパワーメント・プロジェクトのあり方に再考を促す意味でも、高く評価することができる。</p> <p>以上、審査の結果、本論文の著者は博士 (学術) の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。</p> |                  |              |                  |